

第111回教育研究評議会議事録（要録）

平成26. 2. 18（火）16:44～17:38

場所：本部棟5F1会議室

出席者	浅原, 坂越, 吉田(総), 岡本, 茶山, 平野, 相田, 江坂, 富永, 平川, 寺本, 宜名眞, 吉栖, 菅井, 杉山, 吉田(光), 岩永, 市來, 宮谷, 小山, 西村, 谷口(雅), 楯, 高島, 谷口(幸), 吉村, 藤原, 木下, 小林, 梯, 杉本, 餘利野, 稲葉, 栗原, 植松, 三浦, 藤村, 相原, 中島 以上 39人
欠席者	佐藤, 西谷, 神谷, 勝部, 吉川, 吉田(和)
オブザーバー	西口, 間田, 河野, 棚橋, 橋爪, 飛田, 古澤, 松浦, 野呂瀬, 高谷, 太田, 西嶋, 青山, 藤本, 山根, 東田, 中島, 渡邊, 小谷, 羽田, 高橋, 三井, 甲斐, 河村

(議事)

1. 学生の懲戒について ----- 別紙1
 (学長提案・説明)
 (教育研究評議会メンバーのみによる審議。関係職員のみオブザーバー出席)

広島大学学生懲戒指針に基づく本学学生の懲戒処分について提案・説明があり、審議(挙手による表決)の結果、原案のとおり承認した。

2. 名誉教授の選考について ----- 別紙2
 (学長提案・眞田人事グループリーダー説明)

広島大学名誉教授称号授与規則に基づく名誉教授の選考について、投票の結果、選考対象者12名に対して、名誉教授の称号を授与することとした。

3. 新学部設置準備室の設置について ----- 別紙3
 (学長提案・坂越理事・副学長(教育担当)(平和・国際担当)説明)

グローバル人材を養成する新学部設置(平成28年度)の具体化を図るため、理事・副学長(教育担当)(平和・国際担当)の下に、設置準備室を設置することについて提案・説明があり、審議の結果、原案のとおり本日付けで設置することを承認した。

4. 広島大学学生懲戒指針の一部改正について ----- 別紙4
 (江坂副学長(学生支援担当)提案・説明)

学生の懲戒に係る情報を学内に告示するため、広島大学学生懲戒指針の一部改正について提案・説明があり、審議の結果、原案のとおり本日付けで制定し、平成26年4月1日から施行することを承認した。

(報告)

1. 平成26年度一般入試個別学力検査の志願状況について ----- 資料1
 (坂越理事・副学長(教育担当)報告)

平成26年度一般入試個別学力検査の志願状況について、前期・後期日程別、学部・学科等別の志願者数等の報告があった。

- 志願者数は、前期日程4,971名、後期日程2,555名、合計7,526名で、昨年度(合計7,425名)よりも101名増加した。
- 前期日程の学部・学科別志願者数は、40の募集単位のうち24の学部・学科で志願者が増加し、15の学部・学科で減少した(1の学部・学科で昨年度と同数)。

○ 全体の志願倍率は、前期日程が2.9倍（昨年2.8倍）、後期日程が8.0倍（昨年8.3倍）であった。

2. 規範意識に関する学生との意見交換会の実施報告について ----- 資料2
(江坂副学長(学生支援担当)報告)

平成25年10月から12月にかけて計9回、11学部9研究科の参加学生264名を対象とし、以下のテーマで規範意識に関する学生との意見交換会を実施したことについて報告があった。

- ・ 飲酒運転について
- ・ 未成年者飲酒、飲酒強要について
- ・ 自転車の盗難、自転車のマナーについて

3. 教員の人件費ポイントの配分について ----- 資料3
(平野理事(財務・総務担当)、坂越理事・副学長(平和・国際担当)、
吉田理事・副学長(研究担当)報告)

平成26年度及び平成27年度の全学調整分人件費ポイントについて、次のとおり配分することとした旨、報告があった。

- 平成26年度全学調整分(外国人教員採用支援分、措置期間：平成26年4月1日～平成29年3月31日)として3.7ポイントを配分する。
- 平成27年度全学調整分(テニユア教員(国際サステナブル科学リーダー育成システム)、措置期間：平成27年4月1日～当該者が准教授として在職の間)として0.8ポイントを配分する。

4. その他

- 学長から、女性研究者活動支援に貢献のあった者を表彰する制度を設け、第1回の表彰を3月に実施する予定である旨、報告があった。
- 江坂副学長(学生支援担当)から、現在改修工事を進めている霞会館について、5月7日にリニューアルオープンの予定である旨、報告があった。

(資料配付による報告)

次の各事項については、資料配付をもって報告とした。

1. 各種表彰等の受賞者について ----- 配付資料1
(財務・総務室)

以上(資料添付略)